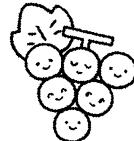
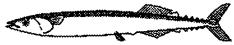
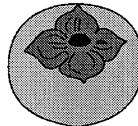
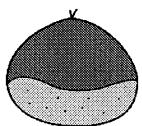




# 秋の食材を楽しもう



秋はさわやかな実りの季節です。暑さもやわらぎ、子どもたちの食欲もぐんと増します。来るべき冬に備えて、体が少しでも多くの脂肪をため込もうとします。秋にとれる魚には脂がたっぷりのっていて体を温め、いも類は体のエネルギー源となります。果実や木の実も豊富です。秋の味覚を存分に味わいましょう。

<b>新米</b>  日本人の主食・お米が収穫の時を迎えます。お米は私たちのエネルギー源となり、たんぱく質、ビタミン、ミネラルも豊富な栄養満点の食材です。	<b>さといも</b>  いも類の中で最も低カロリー、また獨特のぬめりは脳細胞を活性化するはたらきがあります。低温での保存がきかないで、早めに食べましょう。
<b>さんま</b>  秋はさんまの脂が20%を超え、最もおいしい季節です。 DHA や EPA、良質のたんぱく質やビタミン類も豊富です。口先と尾が黄色くなっていると脂のりが良い証拠です。	<b>しいたけ</b>  食物繊維が豊富で便秘解消、コレステロール低下の効果があります。表面に傷がなく肉厚、ひだのはっきりしているものを選ぶのがコツです。
<b>柿</b>  熟し加減によって様々な歯ごたえ、甘さが楽しめます。ビタミンCが豊富でみかんの約2倍です。干し柿にすると甘さが倍増しますが、ビタミンCは酸化してなくなります。	<b>栗</b>  茹でたり栗ごはんにしたり、甘露煮やきんとんなど子どもも好きな食材です。ビタミンCや食物繊維が豊富なので、疲労回復やかぜの予防、便秘解消にも効果的です。

## 親子で一緒にクッキング

### ●かぼちゃとさつまいものきな粉スナック

【材料】4人分

かぼちゃ…80 g

さつまいも…200 g

油…適量

きな粉…20 g

砂糖…15 g

塩…少々

【作り方】

①かぼちゃは種を取り、厚さ3~4mmのいちょう切りにする。

②さつまいもは厚さ3~4mmのいちょう切りにし、水にさらした後、水気をきる。

③かぼちゃとさつまいもを油で揚げ、★をまぶす。

